

幼児の性行と發達の記録項目の諸案

—大阪保育會案、東京都公立幼稚園案、三重縣幼稚園協會案—

編 集 部

幼児の性行と發達の記録をつけることが、保育の實際に極めて重要であることは、誰れも知つてゐる。それは個々の幼兒をしつかり把握して、その一人々々の保育の方針を定めてゆくのに缺くことのできない基礎である。又幼兒の特質と、それに従つて日々の保育が、どういふ點に意を拂われてゐるか、その助成や矯正がどういふ風になつてゐるかを、保護者に示すためにも、分りいい資料となる。いづれにしても、多勢の幼兒に漠然たる一つなみの保育標的を以て臨むことは、今日の個性に基く保育法として、甚だ徹底しないことである。たゞ優とか良とかいつても、概評的では、こまかい點は少しも分らないし、それよりも、そんな總評が、何んの意味をもつものかとも疑われる。この子は、こういう點が優れていて、こういう點が劣つてゐる。だからそれにどういふ教育をしてゆくべきか、又、その結果、その一々がどうなつたかというところにこそ、始めてその子への關心と工夫が研究されるのである。

ところで、こういう記録は、單なる心理學的調査でなく、教育的記録であるから、どういふ點に重きをおいて、その記録項目を選ぶべきかは、教育の目標のあり方によつて變つてくる。その目標を以て各幼兒の性行を、或は喜び、或は憂えることになる。そして、その諸項に教育の用意と努力とを向けることになる。即ち、この目標が先づ確立してゐなければ、記録項目の選定が力強く行われないのである。従來、こうした記録の必要は感じられていても、その項目の選定がしつかり定められなつたのは、幼兒の生活の觀察のし方がむづかしいというよりも、幼兒の生活を觀察する目のおきどころが定まらないのであることが多い。

ところで、その目、即ち教育目標の如何なる點に重きをおくかは、その先生により、その幼稚園により定められることであるが、その結果、非常に理想的なものできようが、又偏することも、狭くなることもあろう。殊に、時代の教育目標を見落してゐるようなことが、識らず／＼行われるのかも

知れない。そこで、我見ばかりよることなく、廣く参照し、慎重に考慮される必要がある。況んや思いつきできめてゆく如きは、最も避けなくてはならない。

そんな譯で、この記録項目の定め方は、なか／＼容易でなく、各園がそれ／＼苦心していられるのもそのためである。廣く参照するといつても、教育目標の實際は、その幼稚園の所在の地方や、環境や、又、その幼稚園の特殊方針などによつて必ずしも一定されないのであるから、或る記録項目を、どこでも其のまゝ採ることはできない。そういう點からは、どこにも通ずる普遍的理想案というものは、多分あり得ないのであるが、今日の幼児教育という一應の、通有性は考えられることであり、そこに輕重の判斷を加えて研究すべきであらう。

こゝに幸にして、大阪保育會の案と、東京都公立幼稚園の案と、三重縣幼稚園協會の案とを参照資料として紹介することのできるのは、この研究のために、具體的に大に役立ち得ることと信ずる。これらは、それ／＼長い間多くの討究を重ねられたものであつて、いづれも貴重な資料である。その選定の基準の説明は一々示されていないが、精讀玩味してうなづかれるところが多い。從來餘り氣づかれていなかったことで、如何にも、新保育の精神がとり入れられてゐると、敬服されるものも少くない。

前にもいつた如く、當然地方的特色のあり得るものであるから、これらを、丸寫しにそのまま採用いられることは、

寧ろすゝめたくない。しかし、もとのないところから考えてゆくことは、まともりのつきにくいものであるから、こうした貴重な具體例をもとにして、各地方、各園が、それ／＼適切なものを作り上げられることは、如何に好都合なことであらう。その點で、これら資料に深き謝意を表せずにはいられない。

この三つの案は、その後改正せられたものもあろうし、三重縣幼稚園協會で殊にそうかと思ふ。必ずしも決定版としてとなく参照せられたい。又、これらの他に、既にそれぞれの試案を立てていられるところも全國に決して少なくないと思ふ。是非本會に御報告、提供されることを、この問題の全國的研究の進展のために切望する。これから新に定められた場合でも同様切望する。

各記録案は、ここに紹介したこと計りでなく、一般學籍簿の記録事項は、もとよりその周到な内容となつてゐるのである。即ち各幼児の生活環境、家庭状況、身體發育狀況、標準テストの結果、等々皆必要事項である。こゝには省略した。

○大阪保育會案

知能發達記録

イ、觀察

みる
かんがえる
あつめる
しまつする
せわする
たいど

ロ、鑑賞

みる
きく
かんじる
うたう

ハ、表現

おどる
つくる
えかく
はなす
うたう

ニ、創作

おどる
つくる
えかく
はなす

ホ、工夫

ヘ、注意
ト、記憶
チ、理解

(以上を「たいへんすぐれている」、「すぐれている」)

「普通」、「あまりよくない」、「よくない」
入する)

性行記録

助成項目

- 1 いらん事をしやべらない
- 2 ききわけがよい
- 3 友達といつしよに遊ぶ
- 4 人前で恥しがらない
- 5 正直である
- 6 仲よく遊ぶ
- 7 我ままはしない
- 8 いばらない
- 9 わけあう
- 10 人の物をほしがらない
- 11 秩序をまもる
- 12 物ごとを知りたがる
- 13 ものを大事にする
- 14 清潔を好む
- 15 快活である
- 16 無邪氣である
- 17 素直である
- 18 亂ぼうでない
- 19 根氣がよい
- 20 あまり泣かない

矯正項目

- 1 おしやべり
- 2 ききわけがわるい
- 3 ひとりぼつちで遊ぶ
- 4 人前で恥しがる
- 5 うそをいう
- 6 よくけんかをする
- 7 我ままである
- 8 いばりたがる
- 9 けちんぼ
- 10 人の物をほしがる
- 11 秩序をまもらない
- 12 物ごとを知りたがらない
- 13 ほうりつばなしである
- 14 不潔を氣にしない
- 15 快活でない
- 16 無邪氣でない
- 17 剛情である
- 18 亂ぼうである
- 19 あきつぼい
- 20 泣きやすい

- 21 几帳面である
 22 眞面目である
 23 自分のことは自分でする
 24 よく注意する
 25 敏捷である
- ~~~~~
- 21 どんざいである
 22 横着である
 23 人にしてもらいたがる
 24 気が散りやすい
 25 緩慢である

(以上を+210-12の記號で記入する)

○東京都公立幼稚園案

A 生活の記録

- 1 友達とよく遊ぶ
 2 他を認め自己を主張する
 3 自分より小さいものをいたわる
 4 責任を重んずる
 5 禮儀正し
 6 きまりを理解して守る
 7 安定感がある
 8 自發性が盛
 9 日常の習慣がよい
- B
- 10 音楽理解
 リズム表現
 12 お話 大きく話す

- 13 繪畫興味
 14 製作表現
 15 自然觀察。關心と理解
 16 敷えることに對する關心

- C
- どんなものに興味をもつか
 どんな特技をもつか
 特に指導を要する行動

D 特に参考となる行動と經驗

園内 園外

(以上を+210-12の記號で年次的に記入する)

○三重縣幼稚園協會案

習慣や態度の成長 父母への報告書

このカードは私達が學課や習慣や態度の點で達成しよう
 とつとめていゝる事柄を示すものです

I あなたのお子さま
 健康について

- 1 よい姿勢を保っている
 2 手を口にもつていかない
 3 手や顔や爪をきれいにしていゝる
 4 咳をする時にハンカチを口にさてる

- 5 筋肉の運動がよく整合されている
 - 6 ゆつたりくつるぐ（かたくならない）
- Ⅰ 公民としての素養

- 1 助力の精神を示す
 - 2 他人と仲よく作業し遊ぶ
 - 3 他の権利や所有物を認める
 - 4 熱心に努力する
 - 5 さしづに對してすぐにくく返答する
- Ⅱ 振舞と思慮

- 1 他人が話すときそれに注意を拂い、慎んでそれをさえぎらない。もの靜に話す
 - 2 他人に手をかけない
 - 3 他人に對し思いやり、いんぎんな振舞を示す
- Ⅲ 自立と克己
- 1 自分の必要とすることは助力なしになしとげる
 - 2 感情は正常に制御する
 - 3 自分のやり始めたことはやり遂げる

- Ⅳ 節約
- 1 時間をよく利用する
 - 2 道具や材料を上手に使用する
- Ⅴ 言語と文學
- 1 簡單明瞭に話す

- 2 自分の考をはつきり發表する
- 3 うまく聲を抑制する

- 4 よい文學作品の鑑賞力の成長がはつきりと認められる
- Ⅶ 音樂

- 1 リズムに感應する
 - 2 調子に合すことができる
 - 3 一人で唱える
 - 4 皆といつしよに唱える
 - 5 よい音樂の鑑賞力の成長してゆくののがはつきり解る
- Ⅷ 美術、工藝

- 1 獨創力を示す
 - 2 材料を正しく用いる
 - 3 美術的表現力が成長してゆくののがわかる
- Ⅸ その他の興味

- 1 數に興味をもつ
 - 2 科學的遊びに興味をもつ
 - 3 園内外の美しい事物に興味をもつ
- （以上を「非常に稀に」、「時々」、「常時」の三段階に、各保育期毎に記録する）

第二回日本保育學會

日時 五月二十九日（日）午前九時
場所 東京女子高等師範學校幼稚園

○來 聽 歡 迎